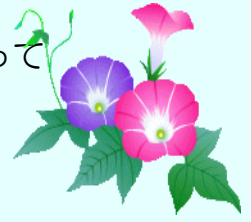


ゆうゆう

～今月号の内容～

- * 納涼祭を開催しました！
- * 福島原子力災害被災地を巡って
- * ある日のゆうゆうの園
- * お礼
- * お知らせ 編集後記



「昔少年少女合唱団」
皆さんで歌とトーンチャ
イムの合奏を披露し大好
評でした！



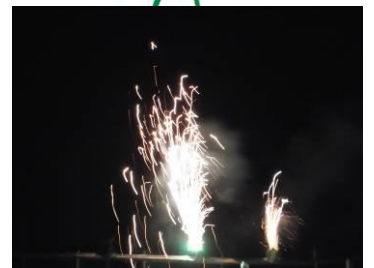
毎年恒例の「ゆうゆう納涼祭」…今年も担当職員を中
心に様々な準備をして、ご利用者、ご家族の皆様と楽し
い一夜を過ごしました。
おやつは栄養管理室手作りの「抹茶パフェ」を用意し、
ご利用者の合奏・合唱、「わんこそうめん早食いゲーム」
ご利用者の皆さんの日常の様子をまとめたビデオ「ゆう
ゆうな日々」の上映と盛り沢山でした。
最後は恒例の職員花火師による夜空を彩る花火で締
めくりました。参加者はもちろん、ご近所の方々も喜
んでご覧になられたようでそれもうれしいことでした…



納涼祭を開催しました！



ご家族と一緒に！！



可愛らしい子供たち
に囲まれて笑顔も輝い
ていますね！



なかよし親子のほほえましい光
景ですね！

福島原子力災害被災地をめぐる…

Yokoの Tea Time…

作業療法士 牛尾 容子

先日仙台の認知症介護研究・研修センターで、認知症介護指導者の各県の世話人会、全体研修会があり参加してきました。

仙台市街地はあの大地震が夢ではなかったかと思うくらい活気にあふれ、なんの変化もない様子でしたが、細部には未だ震災の爪痕が残され、古いホテルは廃業になった所も多いそうです。

研修時の同期の友人も被災地の方が多く、久しぶりに会って無事を祝い色々話を聞きました。釜石市の友人はまだまだ瓦礫の中を通勤している状況で、「気が重い…」との事。また仙台の若林地区担当の友人も「相当数の犠牲者があった。未だに寝る時に携帯の充電、水の準備をしないと不安だ…」とのことでした。研修では各地の被災状況、必要な援助等の報告があり、被災地のボランティアを引き続き募集していく予定だそうです。

翌日には、福島県南相馬市で勤務する老健が津波で全壊し、自身の自宅も原発の避難地区となり福島に非難している友人と会い、被害地域を訪ねてきました。

途中、原発の影響で全村避難地区となっている飯館村を通りました。本来なら緑の田園風景の美しい村なのですが、田は雑草が生え、人気のない村は閑散としてとても寂しい風景でした。



南相馬市は被害のあった地域とない地域の格差が大きく、市内中心部は全く津波被害は無いのですが、沿岸部は甚大な被害があったようです。また福島第一原発にも近いので今後全市避難区域になるのでは…影響があるのでは…との見えない恐怖に今も怯えている状況だそうです。



友人の施設は海岸から3Km以上離れていたため、ここまで津波が来るとは想像していなかったとのこと…しかし、防風林を超え、波しぶきが見えてからものすごい速さで津波が襲い、40名以上の方がお亡くなりになったとの事… 殆ど瓦礫は撤去してあったとは言え、爆撃を受けたような施設の惨状に津波の威力の凄さに改めて恐怖を感じました…



その後海岸線まで行くと、至る所にテトラポットや船が流されたままの状態となっており、堤防は破壊され、また道路も全てアスファルトがはがされ、砂利道になっていました。美しい海岸線と爽やかな海風…素晴らしい景色とこの惨状が自分の中で理解できず、頭が混乱したままの気分でした…



また原発の避難区域20Km圏内まで行って見ましたが、道路は封鎖され大勢の警官が配置され物々しい雰囲気でした…見えない脅威に怯えるしかない理不尽さに何とも言えず…

以前訪れて大好きになった福島県は豊かな自然と温かく優しい人々の住む日本の原風景のような美しいところです。これまで第一次産業供給県として日本の食生活を支えてきた地域だけに、今回の地震の震災としての原発被害については、ただただ悔しく申し訳なく、哀しむしかできず、帰り道で号泣してしまいました…

今の私には何もできず申し訳ないかぎりなのですが、この現状を少しでも伝えられれば…と拙い文ですが紹介いたしました…





ある日のゆうゆうの園



七夕に願いを込めました！今年の願いに「彼が欲しい…」とありました！素敵♥



今年の暑さ対策のため、2Fのゆうなぎ病棟の方々がゴーヤ、沖縄朝顔を植えて下さいました。大分2Fまで近づいてきて、緑のカーテンがとても爽やかです！



職業体験として黒瀬中学校の2年生が1週間実習されたので、皆でたこ焼きパーティーをしました！

とっても美味しくできて皆さん大満足！ペロッと食べちゃいましたよ！^^



暑中お見舞い

申し上げます



おやつの介助の様子です…食べやすいペースでゆっくりと心を込めて食べていただいています！



ユニットディで森林公園にお出かけしました！生憎の雨で残念でしたが、皆さんとても喜ばれました！お弁当を食べて、美味しいコーヒーも頂きました！



ご家族様より車椅子等のご寄贈を頂きました

この度、以前ゆうゆうの園をご利用して頂いた方のご家族様より、車椅子、歩行器をご寄贈して頂きました。

園でのサービスを満足して下さったお気持ちに感謝すると共に、ご寄贈して頂いた車椅子等を大切に使用し、皆さまに快適に過ごしていただける様、職員一同、がんばって行きたいと思えます。

本当にありがとうございました…



YOU・遊・まつりのお誘い!



今年もYOU・遊・まつりの季節がやってきました 今年夏らしいフラダンス、優雅な尺八、お琴の演奏をご披露させていただきます。

ぜひ、ご家族皆さんと、ご参加下さい。お待ちしております!!

日時：8月4日(木) 18:00~20:00

場所：宗近病院 グランド

模擬店：ラーメン ・そば飯 100円 カキ氷 100円 ゲーム 10円

参加ご希望の方は、8月1日(月)までに職員か嶋崎までお知らせ下さい。

夏物の季節となってまいりました。衣類の交換をよろしくお願いたします。
ご利用者様は、寒がりの方が多いので、上着は何枚か置いておいてください。

編集後記

前記の福島の帰りに、この春から進学のため東京で1人暮らしをしている長男のアパートを訪ねてきました。男の子の1人暮らしの?惨状でしたが本人なりにはかなり掃除をしたとの事…

体育会系のソフト部に入っているため毎日練習、土日は練習試合、と忙しい中練習着の洗濯、自炊(殆どレトルト?)と家では全くやったことのない家事をこなし、少ない生活費の中から遣り繰りして健気にがんばっている姿に成長を感じる共に、愛おしさとはもして上げられない切なさを感じました。

未熟な親ですが、自分の両親も一人っ子の私の学生時代、思うことも多かったでしょうが自由にさせてくれ、さぞかし心配もしただろう…と順送りの気分を味わっています…

入所者の方々も様々な思いで子育てをされてきたのだろう…と大先輩の皆さんとお話しながら励まして頂いている私です… (Y.U)

発行 医療法人社団 二山会
介護老人保健施設 ゆうゆうの園

編集人 作業療法士 牛尾 容子
住所 〒739-0024
東広島市西条町御園宇 703

電話 (082) 423-2726 (病院代表)
ファックス (082) 423-2999
ホームページ

<http://www.youyou.or.jp>

個人のお写真の掲載に関しては、ご家族の同意をいただいております。